



# ステークホルダーとの環境協働

ステークホルダーへの情報開示と環境コミュニケーションを図っています。

## GREEN21 表彰 羽村工場 部門賞「スーパーエコファクトリー&オフィス」受賞

日立グループでは、環境活動の活性化を図るとともに、先進事例を展開するため「GREEN21」を活用し、表彰制度「GREEN21表彰」を設けています。

2011年度の表彰では、日立グループ内より30件の応募があり、大賞1件、部門賞4件、奨励賞4件、特別賞1件が表彰されました。この中で羽村工場は「エコファクトリー&オフィス」の部門賞を受賞しました。羽村工場では、組み立て現場のレイアウト改善による作業効率の向上や同一敷地内にあるグループ会社との建屋の集約化、施設の共同利用を進めることで、電力使用量の低減を図ってきました。さらに、高効率のHfインバーター蛍光灯や空調機などの省エネ機器・設備を積極的に導入してきた結果、この表彰の対象となった2010年度は5年間平均エネルギー利用効率原単位を年間8.2%改善しました。また、全廃棄物発生量の20%以上を占める仕様書などの機密書類にあたる紙廃棄物は、湿式シュレッダー

を導入してコピー用紙へのマテリアルリサイクルを進めるなど、分別の徹底とリサイクル処理を図り、2010年度の最終処分量は0%となりました。



日立製作所より表彰される中村副事業部長（当時）（左）

## 小金井工場・仙台分工場ファミリーデー環境展示

2011年12月に小金井工場、2012年4月に仙台分工場ファミリーデーを開催しました。当社グループの環境の取り組みである環境シンボルバッジの着用、環境適合製品、製品を通じた生態系保全などを展示しました。

また、仙台分工場では、積極的に取り組んでいる廃棄物の分別についても展示しました。

従業員のご家族の皆様にも当社グループの環境活動を紹介することができ、非常に良い機会となりました。今後もさまざまな機会を活用し、環境活動を紹介していきます。



小金井工場展示の様子

## 夏季グリーンカーテンプロジェクト

日立グループでは、2011年夏に節電対策のひとつとしてゴーヤを栽培するグリーンカーテンプロジェクトを実施しました。

ゴーヤを栽培する上では不利な環境の事業所もありましたが、土壌の改良や寒冷の潮風を防ぐ防風ネットを設置するなど、栽培を工夫し当社グループも全体で取り組みました。植栽から収穫までを記録した観察日記やゴーヤを使った料理をイントラネットで紹介し、また収穫したゴーヤは食堂で無料提供しました。

このような活動を通じて節電効果はもとより、従業員の節電意識の向上やコミュニケーションの向上にもつながりました。

ゴーヤの苗420本、700㎡の大規模で栽培を実施した羽村工場



羽村工場グリーンカーテンの様子

では、第1回「日立グループグリーンカーテンコンテスト」において、応募総数85件の中から団体部門インスパイア賞の奨励賞を受賞しました。

## 企業の森づくり活動表彰

当社グループでは、富山県にある事業所で(株)国際電気セミコンダクターサービスを中心に2006年より「企業のもりづくり活動」として、敷地の裏に広がる里山(日立国際電気の森)において、遊歩道の開発・整備、緑地の草刈りや植林活動に取り組んできました。

その5年間の継続した活動が評価され、2011年5月26日「第12回とやまのもりの祭典」の席上、もりづくり議長(富山県知事)より「水と緑の森づくり表彰」を受賞しました。

2011年度も、4月から当社グループ北陸地区全体の取り組みとして月1回の活動を実施してきました。2011年10月16日晴天の下、NPO法人「きんたろう倶楽部」との協業により緑地の草刈りや遊歩道の整備に汗を流し、その集大成として念願であった日立国際電

気の森の緑地から、敷地裏までの約2kmの遊歩道がついに全線開通となりました。

なお、当日の活動の様子は地元紙北日本新聞で紹介されました。



「日立国際電気の森」遊歩道整備の様子